

- **基本目標** :02子どもが健やかに育つまち
- **基本的政策** :01様々な家庭の子育てを支援するまちをつくります
- **施策** :01子育て家庭への切れ目ない支援

**事務事業名**  
**児童手当支給事業**

<b>指標名</b>	おむつ宅配による面談率	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ ソフト	<b>事務事業コード</b>	10
<b>指標の目標値</b>	80.0%	<b>算出方法</b>		○ 継続	ハード	<b>担当課名</b>	こども政策課
<b>関係法令市条例等</b>	児童手当法、子ども・子育て支援法		<b>関連計画</b>	東近江市子ども・子育て支援事業計画		<b>作成者</b>	猪田 誠
<b>事務事業概要</b>	次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、中学校3年生までの児童を対象に、その児童を養育する者に対し、児童手当を支給します。			<b>予算</b>	<b>会計名</b>	一般会計	
						<b>大事業コード</b>	010000
						<b>款項目</b>	030202

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) <b>Plan 1</b>  (実績) <b>Do 2</b>	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 児童手当の支給 ・支給対象児童 0歳～中学校修了前まで ・支給額(月額) <児童手当>所得制限限度額未満であるもの 3歳未満、3歳～小学校(第3子以降)15,000円 3歳～小学生(第1子・第2子)中学生10,000円 <特例給付>所得上限限度額未満であるもの 5,000円 ・支給時期 年3回 6・10・2月に前月分まで支給 ・児童手当受給者数 8,077人	1 児童手当の支給 ・支給対象児童 0歳～中学校修了前まで ・支給額(月額) <児童手当>所得制限限度額未満であるもの 3歳未満、3歳～小学校(第3子以降)15,000円 3歳～小学生(第1子・第2子)中学生10,000円 <特例給付>所得上限限度額未満であるもの 5,000円 ・支給時期 年3回 6・10・2月に前月分まで支給 ※令和6年10月制度改正 ・支給対象児童 0歳～高校生年代まで ・支給額(月額) 3歳未満15,000円 (第3子以降は30,000円) 3歳～高校生年代10,000円 (第3子以降は30,000円) ・支給時期 年6回 偶数月に前月分までの2箇月分を支給	1 児童手当の支給 ・支給額(月額) 3歳未満15,000円 (第3子以降は30,000円) 3歳～高校生年代10,000円 (第3子以降は30,000円) ・支給時期 年6回 偶数月に前月分までの2箇月分を支給	1 児童手当の支給 ・支給額(月額) 3歳未満15,000円 (第3子以降は30,000円) 3歳～高校生年代10,000円 (第3子以降は30,000円) ・支給時期 年6回 偶数月に前月分までの2箇月分を支給																							
<b>指標の年度目標値</b>	78.4%	80.0%	80.0%	80.0%																								
<b>事業の優先度</b>	B	B																										
<b>事業の財源</b>	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>1,799,359千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>1,248,028千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>273,491千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2,389千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>275,451千円</td></tr> </table>	決算額	1,799,359千円	国庫支出金	1,248,028千円	県支出金	273,491千円	市債	0千円	その他	2,389千円	一般財源	275,451千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>1,751,855千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>1,216,204千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>266,889千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>268,762千円</td></tr> </table>	予算額	1,751,855千円	国庫支出金	1,216,204千円	県支出金	266,889千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	268,762千円		
決算額	1,799,359千円																											
国庫支出金	1,248,028千円																											
県支出金	273,491千円																											
市債	0千円																											
その他	2,389千円																											
一般財源	275,451千円																											
予算額	1,751,855千円																											
国庫支出金	1,216,204千円																											
県支出金	266,889千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	268,762千円																											
<b>職員数/人件費</b>	正 1.98人 会計任 0.86人 12,632千円	正 2.27人 会計任 0.76人 13,826千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	72.5%	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																												
<b>事務事業の改善内容</b> <b>Check 3</b>	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 児童手当の未申請者、書類不備者に対し、定期的 に案内をすることにより未受給者の解消に努めた。 また、現況届の未提出者に対しては、定期的に提出 を促し、差止め者を減らすことができた。	<b>&lt;改善内容&gt;</b> 児童手当の対象者には、出生や転入時に申請の案内 内を行い、制度の周知に努める。 また、住民異動のチェックを行い、未申請者への 通知の徹底を図る。	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td rowspan="2">財源</td> <td rowspan="2">令和6年10月制度改正により、事業拡大予定(所得制限撤廃、高校生年代までの支給延長、多子加算増額)</td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	財源	令和6年10月制度改正により、事業拡大予定(所得制限撤廃、高校生年代までの支給延長、多子加算増額)	見直して継続	拡大	拡大	○	縮小	現状		事業統合	削減		手段見直	人員		休止・廃止	拡大		完了	現状	○		削減	
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																													
現状維持	財源	令和6年10月制度改正により、事業拡大予定(所得制限撤廃、高校生年代までの支給延長、多子加算増額)																													
見直して継続																															
拡大	拡大	○																													
縮小	現状																														
事業統合	削減																														
手段見直	人員																														
休止・廃止	拡大																														
完了	現状	○																													
	削減																														

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :01様々な家庭の子育てを支援するまちをつくります

- 施策 :01子育て家庭への切れ目ない支援

<b>事務事業名</b> 児童福祉推進事業	<b>指標名</b> おむつ宅配による面談率	<b>指標</b> 成果指標一覧のとおり	<b>新規</b> <input type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ソフト <input type="radio"/> ハード	<b>事務事業コード</b> 298
	<b>指標の目標値</b> 80.0%	目標年（令和07年度）	<b>算出方法</b>		<b>担当課名</b> こども政策課
	<b>関係法令 市条例等</b>	次世代育成支援対策推進法、児童福祉法、子ども・子育て支援法、東近江市こども条例、東近江市子ども・子育て会議条例、東近江市児童センター事業運営要綱		東近江市子ども・子育て支援事業計画、東近江市地域福祉計画	<b>作成者</b> 猪田 誠
	<b>事務事業概要</b>	少子化の進行と人口減少社会の到来に対応し、妊娠・出産から高校・大学に進学するまで、子どもの成長に応じた総合的な子育て支援策や、働き方の改革や社会の意識改革を推進します。また、子どもが遊び教室を通じてマナーを身に付けるとともに、仲間づくり、体力づくりの促進を目指した事業を展開します。			<b>予算</b>
			<b>会計名</b> 一般会計		
			<b>大事業コード</b> 020000 <b>款項目</b> 030201		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 子ども・子育て支援事業計画の推進 ・子ども・子育て支援事業計画の進捗管理 ・子ども・子育て会議：2回開催 ・子育てに関するニーズ調査  2 少子化対策、子ども対象施策の推進 ・子育てハンドブック「ららら♪」の発行 6,000部 ・赤ちゃんの駅事業 登録施設数90箇所 (公共施設69箇所、民間施設21箇所)  3 児童センターの運営 ・自由来館事業 279日 延べ6,298人 ・長期休暇期間中の子どもの居場所づくり事業 夏季休業期間 23日 35人 冬季休業期間 2日 29人	1 子ども・子育て支援事業計画の推進 ・子ども・子育て支援事業計画の進捗管理 ・子ども・子育て会議：4回開催予定 ・第3期子ども・子育て支援事業計画策定  2 少子化対策、子ども対象施策の推進 ・子育てハンドブック「ららら♪」の発行 ・赤ちゃんの駅事業  3 子どもの居場所づくりの推進 ・児童センターの自由来館事業 ・児童センターの長期休暇期間中の子どもの居場所づくり事業 ・子どもの居場所づくりモデル事業	1 子ども・子育て支援事業計画の推進 ・子ども・子育て支援事業計画の進捗管理 ・子ども・子育て会議の開催  2 少子化対策、子ども対象施策の推進 ・子育てハンドブック「ららら♪」の発行 ・赤ちゃんの駅事業  3 子どもの居場所づくりの推進 ・児童センターの自由来館事業 ・児童センターの長期休暇期間中の子どもの居場所づくり事業 ・地域での子どもの居場所づくり事業
<b>指標の年度目標値</b>	78.4%	80.0%	80.0%	80.0%
<b>事業の優先度</b>	B	B		
<b>事業の財源</b>	決算額 19,740千円	予算額 12,949千円		
<b>職員数/人件費</b>	正 1.9人 会計任 0人 11,451千円	正 2人 会計任 0人 13,219千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

<b>指標の年度実績</b> Do 2 72.5%	<b>令和06年度の改善の取り組み</b> Action 4	<b>令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分</b>																														
<b>事務事業の改善内容</b> Check 3	<b>&lt;改善内容&gt;</b> 令和5年度に実施したニーズ調査の結果を基に第3期子ども・子育て支援事業計画を策定する。計画は、国の動向や社会情勢、地域の実情等を反映させた内容とし、子ども・子育て会議で人口推移やニーズに対応した施策の検討を進める。さらに、子どもの居場所づくりを市内で広げるためにモデル事業を実施する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続			拡大	拡大		縮小	現状	○	事業統合	削減		手段見直	人員		休止・廃止	拡大			現状	○	完了	削減	
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																														
現状維持	○ 財源																															
見直して継続																																
拡大	拡大																															
縮小	現状	○																														
事業統合	削減																															
手段見直	人員																															
休止・廃止	拡大																															
	現状	○																														
完了	削減																															

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち  
 ○基本的政策 :01様々な家庭の子育てを支援するまちをつくります  
 ○施策 :01子育て家庭への切れ目ない支援

指標名	おむつ宅配による面談率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	ソフト	事務事業コード	7883
指標の目標値	80.0%	算出方法		継続	ハード	担当課名	こども政策課
関係法令 市条例等	東近江市出産・子育て応援給付金給付事業実施要綱			関連計画		作成者	猪田 誠
事務事業概要	妊婦及び子育て世帯が安心して出産・子育てができる環境の充実を図るため、妊娠や出生の届出を行った妊婦等に対し、伴走型相談支援とともに経済的支援を実施します。					会計名	一般会計
						大事業コード	010000
						款項目	030215

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 出産・子育て応援給付金の給付 ・出産応援ギフト 762件 ・子育て応援ギフト 737件  Plan 1  (実績)  Do 2	78.4%		80.0%		80.0%		80.0%
指標の年度目標値	78.4%		80.0%		80.0%		80.0%	
事業の優先度	-		B					
事業の財源	決算額 75,141千円	国庫支出金	50,068千円	予算額 81,230千円	国庫支出金	54,228千円		
		県支出金	12,535千円		県支出金	13,500千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	0千円		その他	0千円		
		一般財源	12,538千円		一般財源	13,502千円		
職員数/人件費	正 0.85人 会計任 0人	5,178千円	正 0.75人 会計任 0人	4,949千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	72.5%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 妊娠届出した妊婦及び出生届を提出した養育者に対して、妊婦1人当たり5万円、児童の養育者1人当たり5万円の給付を行った。 給付の前提として、伴走型相談支援の一環で妊婦・養育者との面談が必要であるため、対象者に漏れなく給付していくことが重要である。		<改善内容> 対象者に漏れなく給付が行えるよう関係課と連携しながら制度の周知に努める。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持	○ 財源	
					見直して継続	拡大	
					拡大	現状	
					縮小	削減	
					事業統合 手段見直	人員	
				休止・廃止	拡大		
				完了	現状		
					削減		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :01様々な家庭の子育てを支援するまちをつくります
- 施策 :02学童保育の充実

事務事業名  
学童保育所運営事業

指標名	学童保育所利用児童数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	393
指標の目標値	1,723人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	こども政策課
関係法令市条例等	児童福祉法、東近江市こどもの家条例、東近江市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例		関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画		作成者	猪田 誠
事務事業概要	放課後、労働等により昼間保護者が家庭にいない小学校児童に対し、生活の安全確保と健全育成を図るため、学童保育所の運営を行います。			予算	会計名	一般会計	
					大事業コード	010000	
					款項目	030205	

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度																					
	1 学童保育所の管理運営 ・公設民営（委託・指定管理）39箇所  2 指導員研修 ・全体研修及び階層別研修 5回/年 延べ308人受講  Plan 1  (実績)  Do 2	1,756人	B	1,723人	B	1,723人	B	1,723人																				
指標の年度目標値	1,756人		1,723人		1,723人		1,723人																					
事業の優先度	B		B		B		B																					
事業の財源	451,464千円	<table border="1"> <tr><td>国庫支出金</td><td>155,094千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>147,894千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>148,476千円</td></tr> </table>	国庫支出金	155,094千円	県支出金	147,894千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	148,476千円	490,296千円	<table border="1"> <tr><td>国庫支出金</td><td>163,131千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>163,131千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>62,000千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>102,034千円</td></tr> </table>	国庫支出金	163,131千円	県支出金	163,131千円	市債	0千円	その他	62,000千円	一般財源	102,034千円	/		/	
国庫支出金	155,094千円																											
県支出金	147,894千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	148,476千円																											
国庫支出金	163,131千円																											
県支出金	163,131千円																											
市債	0千円																											
その他	62,000千円																											
一般財源	102,034千円																											
職員数/人件費	正 1.7人 会計任 0人 10,291千円	正 1.75人 会計任 0人 11,097千円	/		/																							

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 令和06年度 改善の取り組み Action 4 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	1,594人	Action 4		令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<p>&lt;成果・課題&gt;</p> <p>入所予測により、定員超過が見込まれた小学校区において民設民営学童の開設支援を行った。保護者の勤務形態の多様化や、共働き世帯の増加により、学童保育所への入所希望者の増加に応じた施設の確保を行う必要がある。また、指導員の保育の資質向上と専門性の向上を図るため、指導員研修の充実を図る必要がある。</p>	<p>&lt;改善内容&gt;</p> <p>学童保育所の入所予測を行い、利用者が増加する見込みの小学校区において、教育委員会や小学校と連携しながら施設の確保を行うとともに、運営主体や保護者会が行う指導員の確保に対し、後方支援を行う。さらに、民設民営学童の公募や夏休み限定学童保育所を実施して量の拡大を図る。指導員の経験年数に応じた研修や、保育の資質及び専門性を高める研修を実施する。</p>		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
			現状維持	財源	令和7年度以降 入所希望者の増加に対応するための新たなクラブの設置による事業費の増(子ども・子育て支援交付金活用)		
			見直して継続	人員			
			拡大	削減			
縮小	拡大						
事業統合	現状						
手段見直	削減						
休止・廃止	拡大						
完了	現状						
	削減						

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :01様々な家庭の子育てを支援するまちをつくります
- 施策 :03ひとり親家庭への支援

指標名	ひとり親家庭相談件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	263
指標の目標値	1,639件	算出方法		○継続	ハード	担当課名	こども政策課
関係法令 市条例等	東近江市ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等支給事業実施要綱、東近江市ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業実施要綱、東近江市母子自立支援プログラム策定事業実施要綱、東近江市母子・父子福祉センター事業運営要綱			関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画、東近江市地域福祉計画、東近江市男女共同参画推進計画	作成者	猪田 誠
事務事業概要	ひとり親家庭の親と子の生活安定を図ることを目的に交流活動事業や各種相談窓口の開設、安定した就労に結びつく資格や技能の取得、ひとり親家庭の働く環境づくりの支援を行います。					予算	会計名
事務事業名	母子・父子福祉事業			大事業コード	010000	款項目	030203

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) <b>Plan 1</b> (実績) <b>Do 2</b>	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
		1 母子福祉のぞみ会活動への助成 ・会員の交流や相互連携を図る活動を支援  2 母子・父子福祉センターの運営 ・講座・交流事業：20人 ・相談事業：47人  3 母子家庭等就業・自立支援事業 ・高等職業訓練促進給付金の給付：2件 ・自立支援教育訓練給付金の給付：1件 ・母子・父子・寡婦福祉資金の貸付：2件 ・自立支援プログラムの策定：8件 ・養育費確保支援事業補助金の交付：12件  4 母子・父子相談事業 ・母子・父子自立支援員による相談：2,155件	1 母子福祉のぞみ会活動への助成 ・会員の交流や相互連携を図る活動を支援  2 母子・父子福祉センターの運営 ・講座・交流事業 ・相談事業  3 母子家庭等就業・自立支援事業 ・高等職業訓練促進給付金の給付 ・自立支援教育訓練給付金の給付 ・母子・父子・寡婦福祉資金の貸付 ・自立支援プログラムの策定 ・養育費確保支援事業補助金の交付  4 母子・父子相談事業 ・母子・父子自立支援員による相談	1 母子福祉のぞみ会活動への助成 ・会員の交流や相互連携を図る活動を支援  2 母子・父子福祉センターの運営 ・講座・交流事業 ・相談事業  3 母子家庭等就業・自立支援事業 ・高等職業訓練促進給付金の給付 ・自立支援教育訓練給付金の給付 ・母子・父子・寡婦福祉資金の貸付 ・自立支援プログラムの策定 ・養育費確保支援事業補助金の交付  4 母子・父子相談事業 ・母子・父子自立支援員による相談	1 母子福祉のぞみ会活動への助成 ・会員の交流や相互連携を図る活動を支援  2 母子・父子福祉センターの運営 ・講座・交流事業 ・相談事業  3 母子家庭等就業・自立支援事業 ・高等職業訓練促進給付金の給付 ・自立支援教育訓練給付金の給付 ・母子・父子・寡婦福祉資金の貸付 ・自立支援プログラムの策定 ・養育費確保支援事業補助金の交付  4 母子・父子相談事業 ・母子・父子自立支援員による相談	
指標の年度目標値	1,565件	1,602件	1,639件	1,639件		
事業の優先度	B	B				
事業の財源	決算額 4,380千円	国庫支出金	1,253千円	予算額 7,573千円	国庫支出金	3,468千円
		県支出金	375千円		県支出金	375千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	0千円		その他	0千円
		一般財源	2,752千円		一般財源	3,730千円
職員数/人件費	正 1.15人 会計任 1.11人 9,714千円	正 1.18人 会計任 1.06人 10,064千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2,155件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 <b>Check 3</b>	<成果・課題> 相談業務では、関係機関で情報共有を図り、連携しながら個々のニーズに応じた支援に努めた。課題を抱えて相談に来られる人の状況に配慮し、適切な支援を行う必要がある。		<改善内容> 複数の課題を抱えている人の相談に対応できるように、情報収集に努め、関係機関との連携を強化する。 養育費確保支援事業では、離婚前から継続的な支援を行い、養育費や親子交流など親支援講座を実施する。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
					現状維持	○ 財源		
					見直しして継続		拡大	
					拡大		現状	○
					縮小		削減	
				事業統合		人員		
				手段見直し				
				休止・廃止		拡大		
						現状	○	
						削減		
				完了				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :01様々な家庭の子育てを支援するまちをつくります
- 施策 :03ひとり親家庭への支援

事務事業名  
児童扶養手当支給事業

指標名	ひとり親家庭相談件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	264
指標の目標値	1,639件	算出方法		○継続	ハード	担当課名	こども政策課
関係法令 市条例等	児童扶養手当法	事務事業概要	父母の離婚などにより父親（母親）と生計をともにしていない児童の母（父）、あるいは母（父）にかわってその児童を養育している方に対し、児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため手当を支給します。18歳に達する日以後、最初の3月31日（18歳の年度末）までにある児童の養育者に対して支給します。	関連計画		作成者	猪田 誠
					東近江市子ども・子育て支援事業計画	会計名	一般会計
						大事業コード	020000
						款項目	030203

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 児童扶養手当の支給 ・支給額 全部支給：44,140円 一部支給：44,130～10,410円 (対象児童 2人の場合10,420円～5,210円加算 3人以上は 6,250円～3,130円ずつ加算) ・支給時期(奇数月隔月) 5月,7月,9月,11月,1月,3月に前月分まで支給 ・受給資格者数 858人 (内受給者数 667人)	1 児童扶養手当の支給 ・支給額 全部支給：45,500円 一部支給：45,490～10,740円 (対象児童 2人の場合10,750円～5,380円加算 3人以上は 6,450円～3,230円ずつ加算) ・支給時期(奇数月隔月) 5月,7月,9月,11月,1月,3月に前月分まで支給 ※令和6年11月制度改正 ・対象児童が3人以上の場合の加算額が2人の場合と同額に引上げ ・受給資格者本人の所得制限限度額の引上げ	1 児童扶養手当の支給 ・支給時期(奇数月隔月) 5月,7月,9月,11月,1月,3月に前月分まで支給 ※物価スライドにより手当額変更有
指標の年度目標値	1,565件	1,602件	1,639件	1,639件
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 353,443千円 国庫支出金 117,574千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 733千円 一般財源 235,136千円	予算額 370,751千円 国庫支出金 123,333千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 247,418千円		
職員数/人件費	正 2.29人 会計任 0.75人 16,005千円	正 2.2人 会計任 0.7人 14,098千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2,155件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																																	
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 新規認定、変更届、現況届等の各種届出時において、制度の趣旨や受給要件の周知及び確認を徹底し、各支所及び関係課と連携を図ることで適正な認定を行うことができた。 窓口では十分な聞き取りを行って、必要な場合は訪問を行うなど、より一層、実態の把握に努める。		<改善内容> 各種届出時において、状況の聞き取りを行い、制度の趣旨や受給要件・必要書類についての説明を行う。また、支所及び関係課と連携し、情報共有することで適正な事務処理を行う。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続		拡大	拡大		現状	縮小		削減	事業統合	人員		手段見直			休止・廃止		拡大			現状			削減	完了		
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																																			
	現状維持	○ 財源																																				
	見直して継続		拡大																																			
	拡大		現状																																			
縮小		削減																																				
事業統合	人員																																					
手段見直																																						
休止・廃止		拡大																																				
		現状																																				
		削減																																				
完了																																						

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち

○基本的政策 :02子育てへの悩みにきめ細かく対応できるまちをつくりま  
す

○施策 :01子どもを守る地域ネットワークの強化

<b>指標名</b>	児童虐待対応児童件数	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ソフト	<b>事務事業コード</b>	368
<b>指標の目標値</b>	822件	<b>算出方法</b>		○継続	ハード	<b>担当課名</b>	こども相談支援課
<b>関係法令市条例等</b>	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律			<b>関連計画</b>	子ども・子育て支援事業計画	<b>作成者</b>	加藤 三奈子
<b>事務事業概要</b>	児童の生命と安全を守るため、要保護児童対策地域協議会の適正な運営を図り、関係機関との連携強化により情報共有、役割分担、援助方法など継続的な支援体制作りに取り組み、児童虐待の未然防止に努めるとともに、未然防止に向けた啓発及び早期発見、早期対応を図ります。					<b>予算</b>	<b>会計名</b>
<b>事務事業名</b>	児童虐待防止対策事業			<b>大事業コード</b>		<b>款項目</b>	080000 030201

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) <b>Plan 1</b> (実績) <b>Do 2</b>	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 要保護児童対策地域協議会 ・通告相談件数 957件 ・内虐待対応件数 594件 ・代表者会議 2回 ・実務者会議 14回 ・個別ケース検討会議 218回 2 緊急一時保護の実施 ・子育て短期支援事業(ショートステイ) 81回 3 子ども虐待防止啓発(オレンジリボン運動) ・CAP子どもワークショップ 37クラス ・CAP大人ワークショップ 2回 ・CAP教職員ワークショップ 1回 ・街頭啓発、CATV等による広報 ・出前講座 1回 ・虐待未然防止紙芝居 25園 ・「子どもの人権を守る」標語の募集 応募作品835点 入賞作品6点 東近江市里親会の活動支援 ・会員の交流や相互連携を図る活動を支援 ヤングケアラー支援 ・関係機関等職員研修 2回 ・啓発及び広報	1 要保護児童対策地域協議会 ・通告相談件数 ・内虐待対応件数 ・代表者会議 ・実務者会議 ・個別ケース検討会議 2 緊急一時保護の実施 ・子育て短期支援事業(ショートステイ) 3 子ども虐待防止啓発(オレンジリボン運動) ・CAP子どもワークショップ ・CAP大人ワークショップ ・CAP教職員ワークショップ ・街頭啓発、CATV等による広報 ・出前講座 ・虐待未然防止紙芝居 ・「子どもの人権を守る」標語の募集 4 東近江市里親会の活動支援 ・会員の交流や相互連携を図る活動を支援 5 ヤングケアラー支援 ・関係機関等職員研修 ・啓発及び広報 こども家庭センター ・保健センターを始め関係機関と連携強化 ・子育てに困難を抱える家庭に相談支援を実施	1 要保護児童対策地域協議会に関すること  2 緊急一時保護の実施に関すること  3 子ども虐待防止啓発(オレンジリボン運動)  4 東近江市里親会の活動支援  5 ヤングケアラー支援  6 こども家庭センターに関すること
<b>指標の年度目標値</b>	854件	838件	822件	806件
<b>事業の優先度</b>	B	B		
<b>事業の財源</b>	決算額 2,735千円 国庫支出金 512千円 県支出金 512千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,711千円	予算額 3,759千円 国庫支出金 723千円 県支出金 777千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 2,259千円		
<b>職員数/人件費</b>	正 3.55人 会計任 2.04人 25,242千円	正 4.49人 会計任 1.89人 30,359千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

<b>指標の年度実績</b>	Do 2	887件	<b>令和06年度の改善の取り組み</b>	Action 4	<b>令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分</b>			
<b>事務事業の改善内容</b> <b>Check 3</b>	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 実務者会議では、スーパーバイザーや警察を始めとする関係機関の助言を受け、複雑、多様化する困難事例の対応に取り組めた。 子育て短期支援事業について委託先が2者増えたが更なる受け皿の拡充が必要である。 「子どもの人権を守る」標語の優秀作品を活用し市民への虐待啓発を行った。また、CATV等による広報で見守りができる地域づくりが図れた。 ヤングケアラーに関する研修会を市の担当部署向けに実施し、その周知を行うことができた。		<b>&lt;改善内容&gt;</b> 引き続き、児童虐待防止啓発に取り組み、要保護児童対策地域協議会の機能強化を図る。 子育て短期支援事業について、委託先を増やす等により安定した受入態勢の拡充に努める。 ヤングケアラーについて、特に密な連携が必要な教職員向けに研修を実施する。 こども家庭センターとして、母子保健及び児童福祉の両機能が一体的に支援を行えるよう、組織体制の確立と関係機関間の連携を高める。		<b>事業の方向性</b>	<b>資源(財源・人)の配分</b>		<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>
	現状維持	○	財源	拡大				
	見直して継続		拡大		現状	○		
	縮小		削減		削減			
	事業統合 手段見直		人員	拡大				
休止・廃止		現状		削減				
完了		削減						

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :02子育てへの悩みにきめ細かく対応できるまちをつくり出す
- 施策 :02子育て家庭の不安の解消

事務事業名  
家庭支援事業

指標名	家庭児童相談員の関わり件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	184
指標の目標値	29,000件	算出方法		○継続	ハード	担当課名	こども相談支援課
関係法令市条例等	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律		関連計画	子ども・子育て支援事業計画		作成者	加藤 三奈子
事務事業概要	子育て不安やストレス、親子問題等に対し、面接・電話等により保護者が安心して相談できる環境を提供するとともに、養育に困難さのある家庭を訪問し指導援助することで、児童虐待の未然防止やよりよい養育環境を整えるなど、児童の健全育成と保護者への子育て支援を行います。			予算	会計名	一般会計	
						大事業コード	090000
						款項目	030201

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 相談業務 家庭児童相談、生活支援 家庭児童相談員関わり件数 26,809件 子ども電話相談 6件  2 養育支援訪問事業 家事・育児支援 短期集中支援 0回 中長期支援 107回 ・子ども家庭支援員登録者数 5人  専門的相談支援 短期集中支援 23回 ・保育士登録者数 1人 ・保健師登録者数 0人 ・助産師登録者数 2人 ・栄養士登録者数 2人 ・看護師登録者数 0人  3 子どもの生活・学習支援事業 訪問支援員派遣 129回 ・訪問支援員登録者数 22人	1 相談業務 家庭児童相談、生活支援 家庭児童相談員関わり件数 子ども電話相談  2 養育支援訪問事業 専門的相談支援  3 子育て世帯訪問支援事業 家事・育児支援  4 子どもの生活・学習支援事業 訪問支援員派遣	1 相談業務  2 養育支援訪問事業  3 子育て世帯訪問支援事業  4 子どもの生活・学習支援事業
指標の年度目標値	28,697件	28,847件	29,000件	29,150件
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	1,842千円	2,686千円		
	国庫支出金 441千円	国庫支出金 519千円		
	県支出金 728千円	県支出金 1,363千円		
	市債 0千円	市債 0千円		
その他 0千円	その他 0千円			
一般財源 673千円	一般財源 804千円			
職員数/人件費	正 2.97人 会計任 2.27人 22,622千円	正 3.71人 会計任 1.99人 26,277千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	26,809件	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 月1回のSV研修や虐待の受理会議を通して職員のスキルアップが図れ、さらなるアセスメント力や相談技術の向上にも繋がった。 養育支援訪問事業については、1歳未満の子どもがいる家庭での利用が減少した。 子どもの生活・学習支援事業については例年通り並みの派遣回数となった。	<b>&lt;改善内容&gt;</b> 養育支援事業については、虐待リスクの高い乳児支援の資源として、今後、乳児の虐待ケースにおいて積極的に利用してもらう必要がある。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
			現状維持	○ 財源		
			見直して継続		拡大	
			拡大		現状	○
			縮小		削減	
事業統合		人員				
手段見直						
休止・廃止		拡大				
完了		現状	○			
		削減				

- **基本目標** :02子どもが健やかに育つまち
- **基本的政策** :02子育てへの悩みにきめ細かく対応できるまちをつくり出す
- **施策** :02子育て家庭の不安の解消

**事務事業名**  
 児童入所施設等措置事業

<b>指標名</b>	家庭児童相談員の関わり件数	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ ソフト	<b>事務事業コード</b>	186
<b>指標の目標値</b>	29,000件	<b>算出方法</b>		○ 継続	ハード	<b>担当課名</b>	こども相談支援課
<b>関係法令市条例等</b>	児童福祉法	<b>事務事業概要</b>		東近江市男女共同参画推進計画	関連計画	<b>作成者</b>	加藤 三奈子
	経済的に入院助産を受けることができないと認められる妊産婦を、助産施設に入所させ助産を受けさせる措置を行います。 また、保護が必要な母子を母子生活支援施設に入所させ、母子の自立を図ります。					<b>会計名</b>	一般会計
						<b>大事業コード</b>	070000
						<b>款項目</b>	030201

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
	1 助産施設入所措置事業 ・経済的な理由により入院出産できない家庭の妊産婦を支援 ・助産施設 (8医療機関) ・入所者数 1人  2 母子生活支援施設入所措置事業 ・入所者数 2世帯 6人×12箇月  3 女性相談員の相談 86人 ・延べ相談件数 460件	1 助産施設入所措置事業 ・経済的な理由により入院出産できない家庭の妊産婦を支援 ・助産施設 (7医療機関) ・入所者数  2 母子生活支援施設入所措置事業 ・入所者数  3 女性相談員の相談 ・延べ相談件数	1 助産施設入所措置事業   2 母子生活支援施設入所措置事業   3 女性相談員の相談	1 助産施設入所措置事業   2 母子生活支援施設入所措置事業   3 女性相談員の相談		
<b>指標の年度目標値</b>	28,697件	28,847件	29,000件	29,150件		
<b>事業の優先度</b>	B	B				
<b>事業の財源</b>	決算額 12,637千円	国庫支出金	5,839千円	予算額 18,109千円	国庫支出金	8,947千円
		県支出金	2,672千円		県支出金	4,425千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	2千円		その他	0千円
		一般財源	4,124千円		一般財源	4,737千円
<b>職員数/人件費</b>	正 1.78人 会計任 0.46人 10,567千円	正 1.23人 会計任 1人 10,325千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

<b>指標の年度実績</b> Do 2	26,809件	<b>令和06年度の改善の取り組み</b> Action 4	<b>令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分</b>								
<b>事務事業の改善内容</b> Check 3	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 女性相談については関係部署と連携し、自立支援を実施した。 また、母子生活支援施設に入所中の世帯については施設側と連携し、母子の自立や退所に向けての面談等を実施した。	<b>&lt;改善内容&gt;</b> 多様な相談に対応できるよう相談員のスキルアップを図っていく。 母子生活支援施設に入所している母子について、本人面談等を重ねて意向確認しながら退所に向けての支援を検討していく。	<b>事業の方向性</b>	<b>資源(財源・人)の配分</b>	<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>						
			現状維持	○ 財源	<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	拡大		現状	○	削減	
			拡大								
			現状	○							
			削減								
見直して継続		人員									
拡大											
縮小											
事業統合 手段見直											
休止・廃止		拡大									
完了		現状	○								
		削減									

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :02子どもが健やかに育つまち
- **基本的政策** :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくります
- **施策** :01幼児教育・保育の充実

**事務事業名**  
公立小規模保育事業所運営事業

<b>指標名</b>	待機児童数	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ ソフト	<b>事務事業コード</b>	33
<b>指標の目標値</b>	0人	<b>算出方法</b>		○ 継続	ハード	<b>担当課名</b>	幼児課
<b>関係法令市条例等</b>	児童福祉法、東近江市保育の必要性の認定に関する条例、東近江市小規模保育事業所条例			<b>関連計画</b>	東近江市子ども・子育て支援事業計画	<b>作成者</b>	辻 温
<b>事務事業概要</b>	乳児、幼児の健全な保育を図ること及び保護者に対する子育て支援を行うことを目的に、乳児保育や延長保育など多様な保育ニーズに合わせた保育サービスを実施するとともに、地域に開かれた保育園として、世代間交流など地域の特性に応じた保育活動を推進します。					<b>予算</b>	<b>会計名</b>
						<b>大業コード</b>	030000
						<b>款項目</b>	030204

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 公立小規模保育事業所の運営 ・公立小規模保育事業所 1箇所 ・入所児童数 19人 (R6.3.1現在)	1 公立小規模保育事業所の運営 ・公立小規模保育事業所 1箇所	1 公立小規模保育事業所の運営 ・公立小規模保育事業所 1箇所	1 公立小規模保育事業所の運営 ・公立小規模保育事業所
<b>指標の年度目標値</b>	0人	0人	0人	0人
<b>事業の優先度</b>	B	B		
<b>事業の財源</b>	決算額 2,793千円	予算額 3,299千円		
<b>職員数/人件費</b>	正 18.36人 会計任 7.7人 91,716千円	正 4.83人 会計任 7.1人 47,009千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	8人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分									
<b>事務事業の改善内容</b> Check 3	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 幼児施設の活動について、市ホームページに掲載し、情報発信を行った。 3歳未満児の保育ニーズが高まっている中で、認定こども園に比べて小規模保育事業所の認知度が低い。当該施設の機能、役割等について周知する必要がある。		<b>&lt;改善内容&gt;</b> 引き続き、市ホームページにおいて幼児施設の活動について情報発信を行う。また、小規模保育事業所の機能、役割等の周知についても取組を進める。		<b>事業の方向性</b>									
					<b>現状維持</b>									
					<b>見直して継続</b>									
					<b>休止・廃止</b>									
				<b>完了</b>	<b>資源(財源・人)の配分</b>									
					<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>									
					<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡大			現状	○		削減		
拡大														
現状	○													
削減														
					<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡大			現状	○		削減		
拡大														
現状	○													
削減														

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち	指標名	待機児童数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	85	
○基本的政策 :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくりまします	指標の目標値	0人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	幼児課	
○施策 :01幼児教育・保育の充実	関係法令市条例等	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律、東近江市立認定こども園条例、東近江市保育の必要性の認定に関する条例			関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画			
事務事業名 公立認定こども園運営事業	事務事業概要	乳児、幼児の健全な保育を図ること及び保護者に対する子育て支援を行うことを目的に、乳児保育、一時保育、延長保育等多様な保育ニーズに合わせた保育サービスを実施するとともに、地域に開かれた認定こども園として、世代間交流等地域の特性に応じた教育・保育活動を推進します。				作成者	辻温		
							予算	会計名 大事業コード 款項目	一般会計 020000 030204

令和05年度 事務事業実績

令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 公立認定こども園等の運営 ・公立認定こども園 13園 (定員数2,856人) ・園児数 2,215人 (R6.3.1現在) 1号 551人 2～3号 1,664人	1 公立認定こども園等の運営 ・公立認定こども園 13園	1 公立認定こども園等の運営 ・公立認定こども園					
	2 特別保育の実施 ・障害児保育推進事業 13園 対象児童数 166人 ・一時預かり (一般型) 11園 利用児童数 延べ 758人 ・一時預かり (余裕活用型) 2園 利用児童数 延べ 69人 ・一時預かり (幼稚園型) 13園 利用児童数 延べ2,254人 ・低年齢児保育事業 11園 ・延長保育事業 4園 ・家庭支援推進保育事業 3園	2 特別保育の実施 ・障害児保育推進事業 13園 ・一時預かり (一般型) 11園 ・一時預かり (余裕活用型) 2園 ・一時預かり (幼稚園型) 13園 ・低年齢児保育事業 11園 ・延長保育事業 4園 ・家庭支援推進保育事業 3園	2 特別保育の実施 ・障害児保育推進事業 ・一時預かり (一般型) ・一時預かり (余裕活用型) ・一時預かり (幼稚園型) ・低年齢児保育事業 ・延長保育事業 ・家庭支援推進保育事業					
	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流 13園	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流	3 地域活動支援 ・園児と地域との交流
	指標の年度目標値	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
事業の優先度	B	B	B	B	B	B	B	
事業の財源	決算額 172,132千円	国庫支出金 1,293千円 県支出金 353千円 市債 0千円 その他 68,489千円 一般財源 101,997千円	予算額 188,534千円	国庫支出金 218千円 県支出金 811千円 市債 0千円 その他 113,205千円 一般財源 74,300千円				
職員数/人件費	正 186.72人 会計任 258.36人 1,574,137千円	正 188.42人 会計任 259.37人 1,584,345千円						

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	8人	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容 Check 3	<p>&lt;成果・課題&gt;</p> <p>市ホームページで、幼児施設の活動について情報発信を行った。</p> <p>2号認定、3号認定及び支援が必要な子どもが増加している。多様な保育ニーズに対応できるよう、一時預かり保育事業、各園独自の地域交流事業等を実施した。また、園児が身近な自然に親しみ、地域への愛着心を育むことを目的として里山保育を実施した。</p> <p>安全安心な給食を安定的に提供するため、2園で給食調理業務委託を開始した。他の園についても順次委託化を進める必要がある。</p>	<p>&lt;改善内容&gt;</p> <p>引き続き、市ホームページで幼児施設の情報発信を行う。多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり保育事業及び各園の特徴を生かした独自の事業を行う。また、里山保育の実施を継続し、園児の地域への愛着心の涵養に取り組む。</p> <p>安全安心な給食を安定的に提供するため、新たに4園の給食調理業務委託業者について選定を行う。</p>	事業の方向性	
			現状維持	資源(財源・人)の配分
			見直しして継続	事業の方向性と資源の配分の内容
			拡大 縮小 事業統合 手段見直し	令和7年度以降 給食調理業務委託の実施園拡大による事業費の増
休止・廃止	財源	拡大 現状 削減	人員	
完了	拡大 現状 削減			

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち

○基本的政策 :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくります

○施策 :01幼児教育・保育の充実

<b>指標名</b>	待機児童数	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ソフト	<b>事務事業コード</b>	212
<b>指標の目標値</b>	0人	<b>算出方法</b>	目標年（令和07年度）	○継続	○ハード	<b>担当課名</b>	幼児課
<b>関係法令市条例等</b>	児童福祉法、東近江市保育所整備事業費等補助金交付要綱、滋賀県保育対策等促進事業費補助金交付要綱、滋賀県自治振興交付金実施要綱			<b>関連計画</b>	東近江市子ども・子育て支援事業計画、東近江市地域福祉計画		
<b>事務事業概要</b>	乳児、幼児の健全な保育を図ること及び保護者に対する子育て支援を行うことを目的に、乳児保育や一時保育、延長保育など多様な保育ニーズに合わせた保育サービスを実施するとともに、地域に開かれた保育園や認定こども園等として、世代間交流など地域の特性に応じた保育活動を推進するため、民間保育所等に対し保育実施ができるよう運営支援を行います。				<b>作成者</b>	辻 温	
<b>事務事業名</b>	民間保育所等運営支援事業			<b>予算</b>	<b>会計名</b>	一般会計	
					<b>大事業コード</b>	040000	
					<b>款項目</b>	030204	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) <b>Plan 1</b>  (実績) <b>Do 2</b>	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 民間保育所等の運営支援・運営委託 ・保育所 3園、認定こども園 6園 ・民間小規模保育事業所等 6箇所 ・入所児童数1,107人(R6.3.1現在)定員1,201人 2 特別保育への支援 ・障害児保育等特別加配補助金 9園 対象児童数 47人 ・乳児保育対策事業費補助金 8園 職員配置月数 延べ69箇月 ・低年齢児保育保育士特別配置事業費補助金 8園 低年齢児 延べ3,529人 ・延長保育事業費補助金 5園 1日平均利用数 29人 ・週休二日制保育士加配事業補助金(土曜保育) 8園 ・一時預かり事業費補助金 6園 3 広域入所への支援 ・広域入所委託 14園 対象児童数 19人 4 保育士等処遇改善への支援 ・保育所等運営補助金(運営費の加算) 9園 ・保育所等経営安定化補助金 9園 5 保育人材確保のための支援 ・保育体制強化事業費補助金 8園 ・保育補助者雇上強化事業費補助金 5園 6 施設型給付	1 民間保育所等の運営支援・運営委託 ・保育所 3園、認定こども園 6園 ・民間小規模保育事業所等 6箇所 2 特別保育への支援 ・障害児保育 ・乳児保育対策 ・低年齢児保育 ・延長保育 ・週休二日制保育士加算 ・一時預かり 3 広域入所への支援 4 保育士等処遇改善への支援 ・保育所等運営補助金(運営費の加算) ・保育所等経営安定化補助金 ・保育所等人材確保特例補助金 5 保育人材確保のための支援 ・保育体制強化事業費補助金 ・保育補助者雇上強化事業費補助金 6 施設型給付	1 民間保育所等の運営支援・運営委託 ・保育所、認定こども園 ・民間小規模保育事業所等 2 特別保育への支援 ・障害児保育 ・乳児保育対策 ・低年齢児保育 ・延長保育 ・週休二日制保育士加算 ・一時預かり 3 広域入所への支援 4 保育士等処遇改善への支援 ・保育所等運営補助金(運営費の加算) ・保育所等経営安定化補助金 ・保育所等人材確保特例補助金 5 保育人材確保のための支援 ・保育体制強化事業費補助金 ・保育補助者雇上強化事業費補助金 6 施設型給付	1 民間保育所等の運営支援・運営委託 ・保育所、認定こども園 ・民間小規模保育事業所等 2 特別保育への支援 ・障害児保育 ・乳児保育対策 ・低年齢児保育 ・延長保育 ・週休二日制保育士加算 ・一時預かり 3 広域入所への支援 4 保育士等処遇改善への支援 ・保育所等運営補助金(運営費の加算) ・保育所等経営安定化補助金 ・保育所等人材確保特例補助金 5 保育人材確保のための支援 ・保育体制強化事業費補助金 ・保育補助者雇上強化事業費補助金 6 施設型給付																							
<b>指標の年度目標値</b>	0人	0人	0人	0人																								
<b>事業の優先度</b>	B	B																										
<b>事業の財源</b>	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>1,677,689千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>731,047千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>349,380千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>31,141千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>566,121千円</td></tr> </table>	決算額	1,677,689千円	国庫支出金	731,047千円	県支出金	349,380千円	市債	0千円	その他	31,141千円	一般財源	566,121千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>1,796,715千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>787,243千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>368,582千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>29,419千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>611,471千円</td></tr> </table>	予算額	1,796,715千円	国庫支出金	787,243千円	県支出金	368,582千円	市債	0千円	その他	29,419千円	一般財源	611,471千円		
決算額	1,677,689千円																											
国庫支出金	731,047千円																											
県支出金	349,380千円																											
市債	0千円																											
その他	31,141千円																											
一般財源	566,121千円																											
予算額	1,796,715千円																											
国庫支出金	787,243千円																											
県支出金	368,582千円																											
市債	0千円																											
その他	29,419千円																											
一般財源	611,471千円																											
<b>職員数/人件費</b>	正 3.69人 会計任 0.87人 21,417千円	正 3.87人 会計任 0.43人 22,184千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

<b>指標の年度実績</b>	Do 2	8人	<b>Action 4</b>	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
<b>事務事業の改善内容</b> <b>Check 3</b>	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 民間保育所等経営安定化補助金の制度等を運用し、民間保育所等の安定的な運営の支援を行った。保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金を交付し、保育士等の処遇改善を図った。民間園における使用済紙おむつの自園廃棄等に係る負担を軽減するため、民間保育所等に補助金を交付した。		<b>&lt;改善内容&gt;</b> 引き続き、民間保育所等に施設型給付費、各種補助等の運営支援を行う。また、限られた財源で効果的な支援を行うことができるよう検討する。能登川地区における新規認定こども園の令和7年4月1日開園に向けて、設置認可手続を進める。		<b>事業の方向性</b>	<b>資源(財源・人)の配分</b>	<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>
					現状維持	財源	令和7年度以降 能登川地区の新園開園(R7.4.1)による事業費の増
					見直して継続	拡大 ○	現状
					縮小	削減	削減
				事業統合 手段見直	人員	拡大	
				休止・廃止	現状 ○	削減	
				完了			

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくります
- 施策 :01幼児教育・保育の充実

<b>指標名</b>	待機児童数	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ソフト	<b>事務事業コード</b>	335
<b>指標の目標値</b>	0人	<b>算出方法</b>	目標年（令和07年度）	○継続	○ハード	<b>担当課名</b>	幼児課
<b>関係法令市条例等</b>	東近江市立幼稚園条例、東近江市立認定こども園条例、東近江市小規模保育事業所条例、東近江市病児保育室条例			<b>関連計画</b>	東近江市子ども・子育て支援事業計画		
<b>事務事業概要</b>	就学前児童の保育環境の改善と向上を図るため、総合的な推進計画の策定及び乳幼児保育施設への指導などを実施します。				<b>作成者</b>	辻 温	
<b>事務事業名</b>	保育推進事業			<b>予算</b>	<b>会計名</b>	一般会計	
					<b>大事業コード</b>	100000	
					<b>款項目</b>	030201	

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) <b>Plan 1</b> (実績) <b>Do 2</b>	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 認可外保育施設への支援 2 保育人材確保対策事業 ・就職フェア 5月27日開催 参加者24人 10月21日開催 参加者7人 ・保育士宿舍借上支援事業費補助金 2人 ・保育士等奨学金返還支援事業補助金 12人 ・保育サポーター 24人（うち資格取得4人） 3 民間認定こども園設置運営事業 4 幼保連携型認定こども園化等の検討 5 病児保育事業の実施 3箇所 ・八日市病児保育室・愛東病児保育室・能登川病児保育室 延べ357人 6 施設等利用給付	1 認可外保育施設への支援 2 保育人材確保対策事業 ・就職フェア ・保育士宿舍借上支援事業費補助金 ・保育士等奨学金返還支援事業補助金 ・保育サポーター 3 民間認定こども園設置運営事業 4 幼保連携型認定こども園化等の検討 5 病児保育事業の実施 3箇所 ・八日市病児保育室・愛東病児保育室・能登川病児保育室 6 施設等利用給付	1 認可外保育施設への支援 2 保育人材確保対策事業 ・就職フェア ・保育士宿舍借上支援事業費補助金 ・保育士等奨学金返還支援事業補助金 ・保育サポーター 3 民間認定こども園設置運営事業 4 幼保連携型認定こども園化等の検討 5 病児保育事業の実施 3箇所 ・八日市病児保育室・愛東病児保育室・能登川病児保育室 6 施設等利用給付	1 認可外保育施設への支援 2 保育人材確保対策事業 ・就職フェア ・保育士宿舍借上支援事業費補助金 ・保育士等奨学金返還支援事業補助金 ・保育サポーター 3 民間認定こども園設置運営事業 4 幼保連携型認定こども園化等の検討 5 病児保育事業の実施 3箇所 ・八日市病児保育室・愛東病児保育室・能登川病児保育室 6 施設等利用給付 7 こども誰でも通園制度（仮称）の実施																							
<b>指標の年度目標値</b>	0人	0人	0人	0人																								
<b>事業の優先度</b>	A	A																										
<b>事業の財源</b>	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>36,845千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>14,753千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>7,910千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>699千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>13,483千円</td></tr> </table>	決算額	36,845千円	国庫支出金	14,753千円	県支出金	7,910千円	市債	0千円	その他	699千円	一般財源	13,483千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>35,113千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>12,868千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>9,316千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>920千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>12,009千円</td></tr> </table>	予算額	35,113千円	国庫支出金	12,868千円	県支出金	9,316千円	市債	0千円	その他	920千円	一般財源	12,009千円		
決算額	36,845千円																											
国庫支出金	14,753千円																											
県支出金	7,910千円																											
市債	0千円																											
その他	699千円																											
一般財源	13,483千円																											
予算額	35,113千円																											
国庫支出金	12,868千円																											
県支出金	9,316千円																											
市債	0千円																											
その他	920千円																											
一般財源	12,009千円																											
<b>職員数/人件費</b>	正 2.51人 会計任 0.62人 16,993千円	正 2.7人 会計任 0.14人 17,866千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 / 令和06年度の改善の取り組み / 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

<b>指標の年度実績</b>	Do 2	8人	<b>Action 4</b>	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
<b>事務事業の改善内容</b> <b>Check 3</b>	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 多様な保育ニーズに対応するため、公立園2園において余裕活用型一時預かり保育を実施するとともに、市内3箇所で開催した。また、昨年度に引き続き保育士等奨学金返還支援事業補助金の制度を運用し、市内の保育所等に保育士又は保育教諭の就労、定着を促進するよう取り組んだ。待機児童解消に向け、保育の受け皿となる施設整備の検討と保育人材を確保していく必要がある。		<b>&lt;改善内容&gt;</b> 引き続き、保育の受け皿となる施設整備の検討等を行うとともに、就職フェア、保育の仕事説明会等を実施し、保育人材の確保に取り組む。		<b>事業の方向性</b>	<b>資源(財源・人)の配分</b>	<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>
					現状維持	財源	令和8年度以降 こども誰でも通園制度（仮称）の開始に係る事業費及び人員の増
					見直して継続	拡大 ○	
					拡大 ○	現状	
					縮小	削減	
				事業統合 手段見直	人員		
				休止・廃止	拡大 ○		
				完了	現状		
					削減		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち	指標名	待機児童数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	378
○基本的政策 :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくります	指標の目標値	0人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	幼児課
○施策 :01幼児教育・保育の充実	関係法令市条例等	学校教育法、幼稚園教育要領、幼稚園設置基準、東近江市立幼稚園条例、東近江市立幼稚園規則			関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画、東近江市地域福祉計画	作成者	辻 温
事務事業名	事務事業概要	市内幼稚園5園がそれぞれに特色のある園づくりを目指し保育を行うことにより、3歳児から5歳児までの成長に相応しい環境を作り出し、一人ひとりの人権を大切にしたい事業を推進します。					予算	会計名
公立幼稚園運営事業							大事業コード	010000
							款項目	100402

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度			
	1 公立幼稚園の運営 (5園) ・公立幼稚園 5園 (定員600人) ・園児数 208人 (R6.3.1現在) ・一時預かり (幼稚園型) 5園 利用児童数 延べ12,217人  2 幼稚園教育環境の整備 ・園児用、教師指導用図書の購入 ・スクール農園借上  3 未就園児子育て支援事業  Plan 1  (実績)  Do 2	1 公立幼稚園の運営 (5園) ・公立幼稚園 5園 (定員600人) ・園児数 208人 (R6.3.1現在) ・一時預かり (幼稚園型) 5園 利用児童数 延べ12,217人  2 幼稚園教育環境の整備 ・園児用、教師指導用図書の購入 ・スクール農園借上  3 未就園児子育て支援事業		1 公立幼稚園の運営 (5園) ・一時預かり (幼稚園型) 5園  2 幼稚園教育環境の整備 ・園児用、教師指導用図書の購入 ・スクール農園借上  3 未就園児子育て支援事業		1 公立幼稚園の運営 ・一時預かり (幼稚園型)  2 幼稚園教育環境の整備 ・園児用、教師指導用図書の購入 ・スクール農園借上  3 未就園児子育て支援事業		1 公立幼稚園の運営 ・一時預かり (幼稚園型)  2 幼稚園教育環境の整備 ・園児用、教師指導用図書の購入 ・スクール農園借上  3 未就園児子育て支援事業		
指標の年度目標値	0人		0人		0人		0人			
事業の優先度	B		B		B		B			
事業の財源	決算額	国庫支出金	0千円		予算額	国庫支出金	57千円			
		県支出金	96千円			県支出金	57千円			
		市債	0千円			市債	0千円			
		その他	587千円			その他	1,372千円			
		一般財源	6,488千円			一般財源	6,765千円			
職員数/人件費	正	19.43人	会計任	16.94人	147,485千円	正	20.25人	会計任	15.39人	151,599千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	8人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 待機児童対策として、多様な保育ニーズに対応できるよう幼稚園の預かり保育を実施した。 1号認定から2号認定への移動が進み、幼稚園の園児数が減少する傾向が続いていることから、引き続き認定子ども園との調整に加え、預かり保育の充実など受入れ体制の強化が必要である。 園児が自然に親しみ、地域への愛着心を育むことを目的に里山保育を実施した。	<b>&lt;改善内容&gt;</b> 待機児童対策として、幼稚園の預かり保育について市ホームページや広報ひがしおうみへの掲載、チラシ配布等により周知を行い、利用を促進する。 里山保育の実施を継続し、園児の地域への愛着心の涵養に取り組む。	<b>事業の方向性</b> 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	<b>資源(財源・人)の配分</b> 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減		<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○ <b>基本目標</b> :02子どもが健やかに育つまち	<b>指 標 名</b> 待機児童数	<b>指 標</b> 成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ ソフト	<b>事務事業コード</b> 5631
○ <b>基本的政策</b> :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくります	<b>指標の目標値</b> 0人 目標年（ 令和07年度 ）	<b>算出方法</b>	○ <b>継続</b>	○ ハード	<b>担 当 課 名</b> 幼児課
○ <b>施策</b> :01幼児教育・保育の充実	<b>関 係 法 令 市 条 例 等</b>	<b>事務事業概要</b> 幼児期における教育が、生涯にわたる人格形成の基礎を培う上で極めて重要であり、教育研究所とも連携を図りながら職員の資質向上を図るとともに指導助言を行います。また、幼児教育課題への具体的方策や各種教育教材に関して調査研究を行います。	<b>関連計画</b>	東近江市子ども・子育て支援事業計画	<b>作 成 者</b> 辻 温
<b>事務事業名</b> 幼児教育センター運営事業					<b>予 算</b>
					<b>大 事 業 コード</b> 140000
					<b>款 項 目</b> 030201

令和05年度 事務事業実績		令和06年度 実施計画			
主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	事業の優先度
	1 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業 ・保育力アップ等研修 35講座 参加人数 延べ808人 ・指導員派遣 公私立園28園、小学校1校 派遣回数 延べ296回 ・幼小連携の推進 幼小連携モデル地区指定研修 3回 ・東近江市幼児教育あり方検討会 1回	1 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業 ・保育力アップ等研修	1 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業 ・保育力アップ等研修 ・指導員派遣 ・幼小連携の推進 ・東近江市幼児教育あり方検討会	1 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業 ・保育力アップ等研修 ・指導員派遣 ・幼小連携の推進 ・東近江市幼児教育あり方検討会	
指標の年度目標値	0人	0人	0人	0人	
事業の財源	決算額 2,254千円	予算額 2,672千円			
職員数/人件費	正 3.31人 会計任 0人 14,222千円	正 2.5人 会計任 0.88人 20,460千円			

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価		令和06年度の改善の取り組み		令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分	
指標の年度実績	Do 2	Action 4			
指標の年度実績	Do 2	8人			
事務事業の改善内容	Check 3	<b>&lt;改善内容&gt;</b> 教育研究所や学校教育課と連携しながら、キャリアアステージに応じた研修内容の充実を図る。また、幼児教育アドバイザー（指導員）の巡回指導により保育の質の向上に取り組む。	<b>事業の方向性</b> 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	<b>資源(財源・人)の配分</b> 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	
				<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :01様々な家庭の子育てを支援するまちをつくります
- 施策 :01子育て家庭への切れ目ない支援

事務事業名  
次世代育成対策事業

指標名	おむつ宅配による面談率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	133
指標の目標値	80.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	子育て支援センター
関係法令 市条例等	次世代育成支援対策推進法、児童福祉法、東近江市乳児おむつ等支給事業実施要綱			関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画、東近江市地域福祉計画、東近江市男女共同参画推進計画、東近江市人権施策基本計画	作成者	堀 恵子
事務事業概要	切れ目ない子育て拠点を構築することにより、結婚や妊娠期から子育てまでの切れ目ない支援を実施します。 1歳未満の乳児を養育する家庭を対象に、声かけ見守りとおむつ等の宅配により、子育てに対する不安解消や育児世帯の経済的負担軽減に取り組みます。					予算	会計名
						大事業コード	030000
						款項目	030201

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 地域少子化対策強化事業 ・切れ目ない子育て拠点づくり事業：2箇所  2 乳児おむつ等支給事業 宅配件数：8,385件 (令和6年3月末現在)  3 ブックスタート事業 絵本の配布率：100% 絵本数：750冊	1	2	1	2	1	2	1
(実績)  Plan 1  Do 2								
指標の年度目標値	78.4%		80.0%		80.0%		80.0%	
事業の優先度	A		A		A		A	
事業の財源	決算額 26,872千円	国庫支出金	4,719千円	予算額 27,378千円	国庫支出金	6,406千円	/	/
		県支出金	1,966千円		県支出金	2,809千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	18,820千円		その他	11,807千円		
		一般財源	1,367千円		一般財源	6,356千円		
職員数/人件費	正 1.06人 会計任 0人	7,799千円	正 1.17人 会計任 0人	8,476千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	72.5%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 乳児おむつ等支給事業については、宅配員が毎月おむつ等を届けることで保護者との信頼関係を築き、子育ての悩みを気軽に相談してもらうことができた。また、宅配員が各家庭から聞き取った相談内容を子育てコンシェルジュにつなげることで、育児不安の解消や孤立防止になった。おむつ宅配が終了した家庭への支援の在り方が課題となっている。		<改善内容> 乳児おむつ等支給事業については、子育て家庭へ事業の主旨を広く周知し、各家庭とのつながりや見守りを充実させる。更に面談率を向上させ、委託業者や宅配員との連携を強化していく。 1歳以降の支援については、健診で問題ないと判断された子どもがいる家庭に対しても状況を把握し、必要な支援につなげる。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
	現状維持	○	財源	拡大			
	見直して継続		現状	○	削減		
	拡大		人員	拡大			
	縮小		現状	○	削減		
事業統合 手段見直							
休止・廃止							
完了							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち

○基本的政策 :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくりまします

○施策 :02子育て支援拠点機能の充実

事務事業名  
ファミリーサポートセンター運営事業

指標名	子育て支援拠点利用人数(親子)	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	185
指標の目標値	70,962人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	子育て支援センター
関係法令市条例等	児童福祉法、東近江市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱		関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画、東近江市地域福祉計画、東近江市男女共同参画推進計画、東近江市人権施策基本計画		作成者	堀 恵子
事務事業概要	地域において育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方が会員登録し、相互援助活動を行うことにより、仕事と育児の両立等の支援や、安心して子育てができる環境づくりを行うために、ファミリーサポートセンターを開設・運営し児童福祉の向上を図ります。			予算	会計名	一般会計	
						大事業コード	050000
						款項目	030201

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
		1 ファミリー・サポート・センターの運営 <会員登録> ・依頼会員 市内在住又は在勤で、おおむね12歳までの子どもがいる人 431人  ・協力会員 市内在住の20歳以上の人で、心身共に健康で、援助活動を行うことができる人 118人  ・両方会員 依頼会員と協力を兼ねることができる人 39人  ・活動件数 492件  ・会員養成講座の開催 年4回	1 ファミリー・サポート・センターの運営 <会員登録> ・依頼会員  ・協力会員  ・両方会員  ・会員養成講座の開催	1 ファミリー・サポート・センターの運営 <会員登録> ・依頼会員  ・協力会員  ・両方会員  ・会員養成講座の開催	1 ファミリー・サポート・センターの運営 <会員登録> ・依頼会員  ・協力会員  ・両方会員  ・会員養成講座の開催	
指標の年度目標値	70,913人	70,962人	70,962人	70,962人		
事業の優先度	B	B				
事業の財源	決算額 1,026千円	国庫支出金	340千円	予算額 1,100千円	国庫支出金	367千円
		県支出金	340千円		県支出金	367千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	0千円		その他	0千円
		一般財源	346千円		一般財源	366千円
職員数/人件費	正 0.9人 会計任 1.44人 10,653千円	正 0.3人 会計任 1.5人 6,162千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	71,812人	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 「赤ちゃん広場」等での啓発活動や自治会回覧を利用した広報活動の強化により、ファミリー・サポート・センター事業の認知度が上がり、依頼会員登録の増加につながった。依頼会員に比べると協力会員が少ない状態の中でも、急な依頼以外は全て対応することができた。今後、一部の協力会員への負担過多にならないよう、さらに協力会員登録の啓発を進めていく必要がある。	<改善内容> 協力を増やすために、地域の事業所や市内の大学などに出向き、協力会員や両方会員の登録に繋がるよう啓発に努める。また、複雑な依頼に対応できるよう、援助活動に必要な知識を得るための講習会や研修会を開催し、協力会員の育成に努める。	事業の方向性			
			現状維持	○ 財源		
			見直して継続	拡大	現状	○
			拡大	削減		
			縮小			
事業統合	人員	拡大				
手段見直	現状	○				
休止・廃止	削減					
完了						

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち	指標名	子育て支援拠点利用人数(親子)	指標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	5630
○基本的政策 :03子どもが元気に育つ幼児教育・保育が充実したまちをつくりまします	指標の目標値	70,962人	算出方法		継続	ハード	担当課名	子育て支援センター
○施策 :02子育て支援拠点機能の充実	関係法令市条例等	児童福祉法、東近江市地域子育て支援拠点事業実施要綱			関連計画		作成者	堀 恵子
事務事業名	事務事業概要	地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図り、地域の子育て家庭に対する育児支援を行うことを目的に、子どもの遊び広場の提供や子育て家庭等に対する育児不安についての相談指導、地域の保育資源の情報提供等、家庭で保育を行う方への支援を行う地域子育て支援センターを運営します。						
地域子育て支援拠点事業	予算				東近江市子ども・子育て支援事業計画、東近江市地域福祉計画、東近江市男女共同参画推進計画、東近江市人権施策基本計画		会計名	一般会計
	大事業コード						大事業コード	130000
	款項目						款項目	030201

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 地域子育て支援拠点事業の運営 <直営：子育て支援センター 6箇所> ・八日市、愛東・永源寺、五個荘、湖東、能登川、蒲生 <委託：民間のつどいの広場 7箇所> ・八日市地区3箇所、永源寺地区1箇所、湖東地区1箇所、能登川地区1箇所、蒲生地区1箇所 2 地域支援活動 地域の子育て力を高める取組 ・のびのび親子の教室 年19回 150組 ・子育て講座(親子みらいちゃんルーム) 年5回 433組 ・サークル交流会 年2回 17人 3 利用者支援事業 ・子育てコンシェルジュ 公立6箇所及び民間7箇所(派遣)で活動	1 地域子育て支援拠点事業の運営 <直営：子育て支援センター 6箇所> ・八日市、愛東・永源寺、五個荘、湖東、能登川、蒲生 <委託：民間のつどいの広場 7箇所> 2 地域支援活動 地域の子育て力を高める取組 ・のびのび親子の教室 ・子育て講座(親子みらいちゃんルーム) ・サークル交流会 3 利用者支援事業 ・子育てコンシェルジュ	1 地域子育て支援拠点事業の運営 <直営：子育て支援センター 6箇所> ・八日市、愛東・永源寺、五個荘、湖東、能登川、蒲生 <委託：民間のつどいの広場 7箇所> 2 地域支援活動 地域の子育て力を高める取組 ・のびのび親子の教室 ・子育て講座(親子みらいちゃんルーム) ・サークル交流会 3 利用者支援事業 ・子育てコンシェルジュ
指標の年度目標値	70,913人	70,962人	70,962人	70,962人
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 41,936千円 国庫支出金 13,969千円 県支出金 13,909千円 市債 0千円 その他 10,000千円 一般財源 4,058千円	予算額 55,831千円 国庫支出金 18,416千円 県支出金 18,343千円 市債 0千円 その他 10,000千円 一般財源 9,072千円		
職員数/人件費	正 1.75人 会計任 15.54人 50,394千円	正 2.7人 会計任 16.53人 62,910千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	71,812人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																															
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性																															
	子育て支援センターでは教室や交流事業を実施し、民間のつどいの広場では地区の特性をいかした地域とのつながりや世代を越えた交流が育児不安等の解消につながった。更に、核家族化、少子化や地域コミュニティが希薄していくなか、家庭での育児に孤独感を抱く保護者に対し充実した支援が必要である。		子育て支援センターでは母子保健と連携し、子育ての孤立防止、親子の愛着を深める場づくりや親同士がピアサポートし合える仲間づくりの場を提供し、子育て家庭の早期支援や家庭教育の推進に努める。令和6年度は父親向け講演会を開催するなど、内容を工夫することで参加者の増加及び支援の充実を図る。		資源(財源・人)の配分																															
					事業の方向性と資源の配分の内容																															
					<table border="1"> <tr> <td>現状維持</td> <td>○</td> <td>財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td></td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td></td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	現状維持	○	財源		見直して継続		拡大		拡大		現状	○	縮小		削減		事業統合		人員		手段見直		拡大		休止・廃止		現状	○	完了		削減
現状維持	○	財源																																		
見直して継続		拡大																																		
拡大		現状	○																																	
縮小		削減																																		
事業統合		人員																																		
手段見直		拡大																																		
休止・廃止		現状	○																																	
完了		削減																																		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :04多様化する子育てニーズに対応できる環境が整備されたまちをつくります
- 施策 :01幼児教育・保育施設の充実

事務事業名  
公立認定こども園施設整備事業

指標名	2号・3号認定の利用定員	指標	成果指標一覧のとおり	新規	ソフト	事務事業コード	24
指標の目標値	2,908人	算出方法		○継続	○ハード	担当課名	幼児施設課
関係法令 市条例等	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律、東近江市立認定こども園条例		関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画		作成者	村田 修一
事務事業概要	子どもにとっての保育環境の向上、望ましい集団規模の確保、異年齢の交流による豊かな育ちの保障など、より総合的な保育を可能にするため、また地域の子育て支援にも寄与するための施設整備を進めます。			予算	会計名	一般会計	
					大事業コード	050000	
					款項目	030204	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
1 認定こども園施設整備		1 認定こども園施設整備		1 認定こども園施設整備		1 認定こども園施設整備	
(設計監理) 市立ひまわり幼児園保育室増設に伴う一部トイレ改修工事設計業務 1,188千円 旧市立こばと保育園解体工事監理業務 1,078千円 (工事) 旧市立こばと保育園解体工事 34,025千円 市内幼児施設FAX用電話回線増設業務 178千円 (庁用器具) 市内幼児施設ダストボックス購入 1,783千円 (実績) (繰越明許) 市立さくらんぼ幼児園整備工事監理業務 2,640千円 市立さくらんぼ幼児園整備工事 272,883千円 市立さくらんぼ幼児園高圧ケーブル・PAS更新工事 3,509千円		(設計監理) 市立ひまわり幼児園保育室増設に伴う一部トイレ改修工事設計監理業務 (工事) 市立ひまわり幼児園保育室増設に伴う一部トイレ改修工事 (機械器具) 市立湖東ひばり幼児園厨房機器更新		(設計) 計画的な大規模修繕等 (工事) 計画的な大規模修繕等		(設計) 計画的な大規模修繕等 (工事) 計画的な大規模修繕等	
指標の年度目標値		2,908人		2,908人		2,908人	
事業の優先度		A		A		A	
事業の財源		決算額 342,314千円 国庫支出金 44,111千円 県支出金 0千円 市債 220,600千円 その他 0千円 一般財源 77,603千円		予算額 41,500千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 9,000千円 一般財源 32,500千円			
職員数/人件費		正 0.8人 会計任 0人 4,946千円		正 0.8人 会計任 0人 5,219千円			

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2,715人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> さくらんぼ幼児園整備工事において、園舎の老朽化及び給食調理室の拡充のため改修を行った。旧こばと保育園の解体工事、市内待機児童解消のため施設改修設計を行った。オムツ回収用ダストボックスの設置を全公立園で行った。施設整備の水準等について検討する必要がある。	<改善内容> 施設整備の水準や改修内容の見直しを行う。一定の施設整備が完了しており、3歳未満児の待機児童の確保対策として、施設環境の適正性を関係機関と検討する。	事業の方向性 現状維持 見直して継続 拡大 ○ 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容 令和7年度以降 将来的な需要見通しも踏まえ、効率的・効果的な大規模修繕、長寿命化改修を計画的に行い、耐用年数を経過する設備においても計画的な整備を実施する。
					財源		
					人員		
					拡大 ○ 現状 削減		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :04多様化する子育てニーズに対応できる環境が整備されたまちをつくります
- 施策 :01幼児教育・保育施設の充実

指標名	2号・3号認定の利用定員	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	105
指標の目標値	2,908人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	幼児施設課
関係法令 市条例等	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律、東近江市立認定こども園条例		関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画		作成者	村田 修一
事務事業概要	次代を担う子どもたちが、自らの個性を伸ばし「生きる力」を育む保育が行えるよう環境を整備するため、公立認定子ども園施設の適切な維持管理を行います。			予算	会計名	一般会計	
事務事業名	公立認定こども園施設管理事業		大事業コード	080000		款項目	030204

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度			
	1 公立認定こども園等施設の適正な維持管理(14園) 2 公立認定こども園等管理備品の購入 3 通学路等合同点検	1 公立認定こども園等施設の適正な維持管理(14園) 2 公立認定こども園等管理備品の購入 3 通学路等合同点検		1 公立認定こども園等施設の適正な維持管理(14園) 2 公立認定こども園等管理備品の購入 3 通学路等合同点検		1 公立認定こども園等施設の適正な維持管理(14園) 2 公立認定こども園等管理備品の購入 3 通学路等合同点検		1 公立認定こども園等施設の適正な維持管理(14園) 2 公立認定こども園等管理備品の購入 3 通学路等合同点検		
指標の年度目標値	2,828人		2,908人		2,908人		2,908人			
事業の優先度	A		A							
事業の財源	決算額 95,062千円	国庫支出金	0千円		予算額 114,212千円	国庫支出金	0千円			
		県支出金	0千円			県支出金	0千円			
		市債	0千円			市債	0千円			
		その他	570千円			その他	0千円			
		一般財源	94,492千円			一般財源	114,212千円			
職員数/人件費	正	22.05人	会計任	14.33人	165,727千円	正	20.7人	会計任	14.5人	163,391千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2,715人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分							
事務事業の改善内容	Check 3	<p>&lt;成果・課題&gt;</p> <p>法定点検等による改善を優先的に行い、突発的な修繕については、緊急性と安全性を考慮し実施した。</p> <p>計画的な修繕を予算化しても、突発的な修繕を優先せざるを得ない状況である。</p> <p>経費削減策を検討する必要がある。</p>	<p>&lt;改善内容&gt;</p> <p>法定点検による改善と、突発的な修繕において、安全性や緊急性を考慮しながら、優先順位を設定し執行する。</p> <p>管理方法等、経費削減方法を検討する。</p>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容						
				現状維持	○ 財源	<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	拡大		現状	○	削減	
				拡大								
				現状	○							
				削減								
見直して継続	人員	<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	拡大		現状	○	削減					
拡大												
現状			○									
削減												
拡大												
縮小												
事業統合												
手段見直												
休止・廃止												
完了												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :02子どもが健やかに育つまち
- **基本的政策** :04多様化する子育てニーズに対応できる環境が整備されたまちをつくります
- **施策** :01幼児教育・保育施設の充実

<b>指標名</b>	2号・3号認定の利用定員	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	ソフト	<b>事務事業コード</b>	161
<b>指標の目標値</b>	2,908人	<b>算出方法</b>		<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	<b>担当課名</b>	幼児施設課
<b>関係法令市条例等</b>	学校教育法、東近江市幼稚園条例		<b>関連計画</b>	東近江市子ども・子育て支援事業計画		<b>作成者</b>	村田 修一
<b>事務事業概要</b>	公立幼稚園において、老朽化した幼稚園施設・設備について、緊急度・優先度の高いものから順次整備を行います。			<b>予算</b>	<b>会計名</b>	一般会計	
<b>事務事業名</b>	公立幼稚園施設整備事業			<b>大業コード</b>	020000		
				<b>款項目</b>	100401		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	幼稚園の認定こども園化検討 公立幼稚園施設整備 ・市立愛東あいあい幼稚園太陽光設備追加工事 685千円 ・市内幼児施設FAX用電話回線増設業務 187千円 (庁用器具) 市内幼児施設ダストボックス購入 199千円	単独幼稚園認定こども園化の検討		単独幼稚園認定こども園化の検討		単独幼稚園認定こども園化の検討		単独幼稚園認定こども園化の検討
<b>Plan 1</b> (実績) <b>Do 2</b>	2,828人		2,908人		2,908人		2,908人	
<b>指標の年度目標値</b>	B		B		B		B	
<b>事業の優先度</b>	B		B		B		B	
<b>事業の財源</b>	決算額 1,071千円	国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,071千円	予算額 0千円	国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 0千円				
<b>職員数/人件費</b>	正 0.5人 会計任 0人	2,963千円	正 0人 会計任 0人	0千円				



令和05年度 事務事業評価

<b>指標の年度実績</b>	Do 2	2,715人	<b>令和06年度の改善の取り組み</b>	Action 4	<b>令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分</b>		
<b>事務事業の改善内容</b> <b>Check 3</b>	<b>&lt;成果・課題&gt;</b> 愛東あいあい幼稚園の太陽光設備において追加設備工事を行った。 オムツ回収ダストボックスの設置を行った。 幼稚園のニーズ動向により3歳以上の認定こども園化等の検討に合わせた老朽化施設の対策が必要である。		<b>&lt;改善内容&gt;</b> 今後の幼稚園の適正化と、良好な保育環境の構築に資するための整備調整を行う。		<b>事業の方向性</b>	<b>資源(財源・人)の配分</b>	<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>
					現状維持	○ 財源	
					見直して継続	拡大	
					拡大	現状	
				縮小	削減		
				事業統合	人員	拡大	
				手段見直		現状	
				休止・廃止		削減	
				完了			

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち

○基本的政策 :04多様化する子育てニーズに対応できる環境が整備されたまちをつくります

○施策 :01幼児教育・保育施設の充実

事務事業名  
公立幼稚園施設管理事業

指標名	2号・3号認定の利用定員	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	400
指標の目標値	2,908人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	幼児施設課
関係法令 市条例等	教育基本法、学校教育法、幼稚園条例		関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画		作成者	村田 修一
事務事業概要	次代を担う子どもたちが、自らの個性を伸ばし「生きる力」を育む保育が行えるよう環境を整備するため、幼稚園施設の適切な維持管理を行います。			予算	会計名	一般会計	
					大事業コード	030000	
					款項目	100401	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		1 公立幼稚園施設の適正な維持管理(5園)						
	2 管理備品の購入	2 管理備品の購入	2 管理備品の購入	2 管理備品の購入	2 管理備品の購入	2 管理備品の購入	2 管理備品の購入	
	3 通学路等合同点検	3 通学路等合同点検	3 通学路等合同点検	3 通学路等合同点検	3 通学路等合同点検	3 通学路等合同点検	3 通学路等合同点検	
Plan 1 (実績)	2,828人		2,908人		2,908人		2,908人	
Do 2	B		B		B		B	
事業の財源	決算額	14,583千円	予算額	16,601千円				
	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円				
	県支出金	0千円	県支出金	0千円				
	市債	0千円	市債	0千円				
	その他	0千円	その他	0千円				
	一般財源	14,583千円	一般財源	16,601千円				
職員数/人件費	正	3.2人	正	4.4人	会計任	2.63人	30,822千円	33,474千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2,715人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<p>&lt;成果・課題&gt;</p> <p>法定点検等による改善を優先的に行い、突発的な修繕については、緊急性と安全性を考慮し実施した。</p> <p>計画的な修繕を予算化しても、突発的な修繕を優先せざるを得ない状況である。</p> <p>経費削減策を検討する必要がある。</p>		<p>&lt;改善内容&gt;</p> <p>法定点検等による修繕を優先し、突発的な修繕は、安全性や緊急性を考慮しながら、優先順位を設定し執行する。</p> <p>管理方法等、経費削減方法の検討をする。</p>		<p>事業の方向性</p> <p>現状維持 ○</p> <p>見直して継続</p> <p>拡大</p> <p>縮小</p> <p>事業統合</p> <p>手段見直</p> <p>休止・廃止</p> <p>完了</p>
					<p>資源(財源・人)の配分</p> <p>財源</p> <p>拡大</p> <p>現状 ○</p> <p>削減</p> <p>人員</p> <p>拡大</p> <p>現状 ○</p> <p>削減</p>
					<p>事業の方向性と資源の配分の内容</p>

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち	指標名	2号・3号認定の利用定員	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	4526
○基本的政策 :04多様化する子育てニーズに対応できる環境が整備されたまちをつくります	指標の目標値	2,908人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	幼児施設課
○施策 :01幼児教育・保育施設の充実	関係法令市条例等	東近江市子育て支援施設整備事業費補助金交付要綱			関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画	作成者	村田 修一
事務事業名 民間保育所施設整備支援事業	事務事業概要	待機児童の解消、地域の子育て拠点施設としての役割が期待できる民間保育所の整備について、国(県)の補助制度と併せて施設整備補助金の交付を行い、支援します。					予算	会計名
							大事業コード	070000
							款項目	030204

令和05年度 事務事業実績		令和06年度 実施計画					
令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 東近江市子育て支援施設整備事業費補助金 私立八日市めぐみ保育園空調機器設備更新支援 9,570千円	1 東近江市子育て支援施設整備事業費補助金 (仮称) 能登川認定こども園新設事業支援		1 東近江市子育て支援施設整備事業費補助金		1 東近江市子育て支援施設整備事業費補助金	
	指標の年度目標値	2,828人		2,908人		2,908人	
	事業の優先度	-		-		-	
	事業の財源	決算額 9,570千円 国庫支出金 6,380千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,190千円	予算額 286,512千円 国庫支出金 233,009千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 53,503千円				
職員数/人件費	正 0.55人 会計任 0人 3,552千円	正 0.6人 会計任 0人 4,115千円					

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価		令和06年度の改善の取り組み		令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分				
指標の年度実績	Do 2	Action 4		事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	2,715人	<改善内容> (仮称) 能登川新園の運営事業者に対して整備交付金等の支援及び地元調整等、整備工事のスムーズな進捗管理を随時側面的に支援する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		令和7年度以降 (仮称) 能登川新園整備完了による事業費の減 今後、民間運営事業による改修等を見据えた適正 化支援が必要である。
	<成果・課題> 能登川地区の人口増加を見据え、待機児童解消に向けた認定こども園の整備調整を行った。 八日市めぐみ保育園において耐用年数経過の空調機器更新の支援を行った。 (仮称) 能登川新園整備において側面的な調整が必要である。				現状維持	財源		
					見直して継続	拡大		
					拡大	現状		
				縮小	削減			
				事業統合	人員			
				手段見直	拡大			
				休止・廃止	現状			
				完了	削減			

東近江市総合計画 ～まちづくりの森を育てよう～ ■ 令和06年度 実施計画 / ◆ 令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :02子どもが健やかに育つまち	指標名	学童保育所数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	339
○基本的政策 :04多様化する子育てニーズに対応できる環境が整備されたまちをつくります	指標の目標値	43箇所	算出方法		○継続	ハード	担当課名	幼児施設課
○施策 :02学童保育施設の充実	関係法令市条例等	児童福祉法、東近江市こどもの家条例			関連計画	東近江市子ども・子育て支援事業計画	作成者	村田 修一
事務事業名 学童保育所施設管理事業	事務事業概要	学童保育所に入所する児童の安全を確保し、より過ごしやすい施設とするため施設・設備の改修や修繕を行います。					予算	会計名
							大業コード	030000
							款項目	030205

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 学童保育所施設管理 法定点検等による施設修繕 突発的施設修繕	1 学童保育所施設管理 法定点検等による施設修繕 突発的施設修繕	1 学童保育所施設管理 法定点検等による施設修繕 突発的施設修繕
指標の年度目標値	43箇所	43箇所	43箇所	43箇所
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	1,505千円	1,816千円		
	国庫支出金	0千円		
	県支出金	0千円		
	市債	0千円		
その他	0千円			
一般財源	1,505千円	1,816千円		
職員数/人件費	正 0.4人 会計任 0人 2,361千円	正 0.4人 会計任 0人 2,510千円		



令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	33箇所	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 学童保育所施設整備基準に基づき、緊急性や安全性に考慮した修繕を行った。 計画的に修繕の予算化をしても、突発的な修繕費が必要である。	<改善内容> 安全性や緊急性を考慮しながら、優先順位を設定し執行する。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
			現状維持	○ 財源		
			見直して継続	拡大		現状
			拡大	削減		人員
			縮小	拡大		現状
事業統合	削減	人員				
手段見直	拡大	現状				
休止・廃止	削減	人員				
完了						

- 基本目標 :02子どもが健やかに育つまち
- 基本的政策 :04多様化する子育てニーズに対応できる環境が整備されたまちをつくります
- 施策 :02学童保育施設の充実

<b>指標名</b>	学童保育所数	<b>指標</b>	成果指標一覧のとおり	<b>新規</b>	○ 継続	<b>ソフト</b>	○ ハード	<b>事務事業コード</b>	399
<b>指標の目標値</b>	43箇所	<b>算出方法</b>				東近江市子ども・子育て支援事業計画		<b>担当課名</b>	幼児施設課
<b>関係法令市条例等</b>	児童福祉法、東近江市こどもの家条例			<b>関連計画</b>			<b>作成者</b>	村田 修一	
<b>事務事業概要</b>	学童保育所を希望する児童は増加しており施設整備を進めます。				<b>予算</b>	<b>会計名</b>	一般会計	<b>大事業コード</b>	020000
<b>事務事業名</b>		学童保育所施設整備事業		<b>款項目</b>	030205				

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
	1 学童保育所施設整備 (工事) 玉緒・山上こどもの家空調更新工事 2,555千円	1 学童保育所改修整備の検討 (設計) 市立湖東第三こどもの家移転に伴う小学校改修工事設計監理業務 (工事) 市立八日市南子どもの家空調更新工事	1 学童保育所改修整備の検討 計画的な改修等	学童保育所改修整備の検討 計画的な改修等																								
<b>指標の年度目標値</b>	43箇所	43箇所	43箇所	43箇所																								
<b>事業の優先度</b>	B	B																										
<b>事業の財源</b>	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>2,555千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>666千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>666千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,223千円</td></tr> </table>	決算額	2,555千円	国庫支出金	666千円	県支出金	666千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,223千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>6,000千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>666千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>666千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>4,668千円</td></tr> </table>	予算額	6,000千円	国庫支出金	666千円	県支出金	666千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	4,668千円		
決算額	2,555千円																											
国庫支出金	666千円																											
県支出金	666千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	1,223千円																											
予算額	6,000千円																											
国庫支出金	666千円																											
県支出金	666千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	4,668千円																											
<b>職員数/人件費</b>	正 0.45人 会計任 0人 2,549千円	正 0.5人 会計任 0人 2,887千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

<b>指標の年度実績</b>	Do 2	33箇所	<b>Action 4</b>	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																														
<b>事務事業の改善内容</b>	Check 3	<成果・課題> 学童保育所施設の平準化計画に基づいた改修ができた。 学童保育のニーズ量が増加することが予測されるため、面積基準を満たせるような整備が急務である。	<改善内容> 子ども・子育て支援事業計画に基づき、一定の施設整備が完了しているが、適正な施設環境を考慮した施設整備を実施する。また、財政負担増にならないよう平準化した効果的な整備を行う。	<b>事業の方向性</b>	<b>資源(財源・人)の配分</b>	<b>事業の方向性と資源の配分の内容</b>																												
				<table border="1"> <tr><td>現状維持</td><td>○</td></tr> <tr><td>見直して継続</td><td></td></tr> <tr><td>拡大</td><td></td></tr> <tr><td>縮小</td><td></td></tr> <tr><td>事業統合</td><td></td></tr> <tr><td>手段見直</td><td></td></tr> <tr><td>休止・廃止</td><td></td></tr> <tr><td>完了</td><td></td></tr> </table>	現状維持	○	見直して継続		拡大		縮小		事業統合		手段見直		休止・廃止		完了		<table border="1"> <tr><td>財源</td><td></td></tr> <tr><td>拡大</td><td></td></tr> <tr><td>現状</td><td>○</td></tr> <tr><td>削減</td><td></td></tr> <tr><td>人員</td><td></td></tr> <tr><td>拡大</td><td></td></tr> <tr><td>現状</td><td>○</td></tr> <tr><td>削減</td><td></td></tr> </table>	財源		拡大		現状	○	削減		人員		拡大		現状
現状維持	○																																	
見直して継続																																		
拡大																																		
縮小																																		
事業統合																																		
手段見直																																		
休止・廃止																																		
完了																																		
財源																																		
拡大																																		
現状	○																																	
削減																																		
人員																																		
拡大																																		
現状	○																																	
削減																																		